項目		説明
試料･情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	Bubble-like appearance（BLA）型肺癌の臨床学的・病理学的特徴の検討
	研究目的	BLA 型肺癌は、2009 年に齋藤らが提唱した肺癌の亜型であり、特徴的な CT 画像所見を呈し、緩徐に増大するため、経過からは陳旧性炎症性病変と判断されやすく、診断までに比較的長期に経過観察される傾向にあります。CT 画像的な特徴については報告されているが、その病態については不明な点が多いです。本研究では BLA 型肺癌の臨床像、病理学・分子遺伝的な特徴を明らかにし、転移や増大形式の病態を解明します。
	研究対象者	当院で 2007 年 1 月から 2020 年 3 月に外科的切除を行った BLA 型肺癌の患者さんが対象となります。
	研究期間	西暦 2022 年 9 月 12 日～**西暦 2028 年 3 月 31 日**
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）		[_] 血液　[_] だ液　[X] 臨床検査データ [X] 病理組織　[_] 排泄物（尿・便）[_] その他（*記載して下さい*） [_] 毛髪　[X] 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	当センター研究責任者	**伊藤宏之**
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	呼吸器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		**呼吸器外科　伊藤宏之** 045-520-2222㈹